

みずほCustomer Desk Report 2018/03/30 号(As of 2018/03/29)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

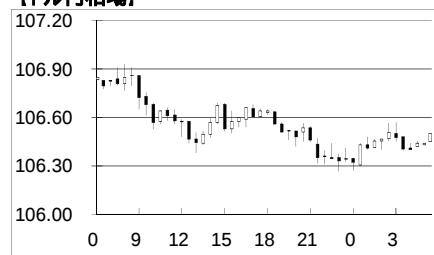
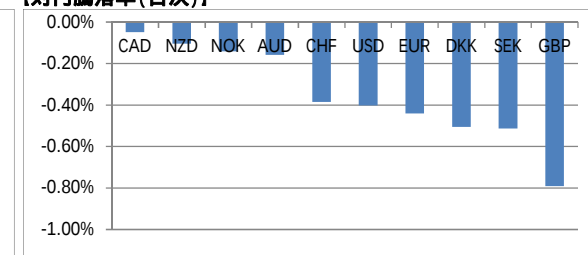
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	106.84
TKY 9:00AM	106.81	1.2313	131.49	1.4083	0.7661
SYD-NY High	106.93	1.2336	131.56	1.4096	0.7689
SYD-NY Low	106.27	1.2284	130.63	1.4011	0.7643
NY 5:00 PM	106.44	1.2300	130.91	1.4017	0.7678
NY DOW	24,103.11	254.69	日本2年債	-0.1400	1.00bp
NASDAQ	7,063.45	114.22	日本10年債	0.0400	1.00bp
S&P	2,640.87	35.87	米国2年債	2.2681	▲1.61bp
日経平均	21,159.08	127.77	米国5年債	2.5612	▲3.36bp
TOPIX	1,704.00	4.44	米国10年債	2.7398	▲4.18bp
シカゴ日経先物	21,510	240.00	独10年債	0.4915	▲0.90bp
ロンドンFT	7,056.61	11.87	英10年債	1.3485	▲1.70bp
DAX	12,096.73	156.02	豪10年債	2.5725	▲1.70bp
ハンセン指数	30,093.38	70.85	USDJPY 1M Vol	7.58	▲0.33%
上海総合	3,160.53	38.24	USDJPY 3M Vol	8.12	▲0.18%
NY金	1,327.30	▲2.70	USDJPY 6M Vol	8.45	▲0.10%
WTI	64.94	0.56	USDJPY 1M 25RR	-0.85	Yen Call Over
CRB指数	195.36	1.06	EURJPY 3M Vol	8.53	▲0.20%
ドルインデックス	90.08	0.03	EURJPY 6M Vol	8.81	▲0.15%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月29日	17:30	英 GDP確報値(前期比/前年比)	4Q 0.4%/1.4%	0.4%/1.4%
	21:00	米 PCEコアデフレータ(前年比/前月比)	2月 1.6%/0.2%	1.6%/0.2%
	21:30	米 個人所得/個人支出(前月比)	2月 0.4%/0.2%	0.4%/0.2%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	- 215k	230k
	22:45	米 シカゴ購買部協会景気指数	3月 57.4	62.0
	23:00	米 ミシガン大消費者マインド確報値	3月 101.4	102.0
3月30日	02:00	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁「今年あと2回の利上げが適切」		

【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月30日	08:30	日 東京CPI(前年比)	3月 1.3%	1.4%
	08:30	日 東京CPI・除く生鮮(前年比)	3月 0.9%	0.9%
	08:50	日 鉱工業生産・速報値(前月比)	2月 5.0%	-6.8%

【ドル円相場】

【対円騰落率(日次)】

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	106.00-107.00	1.2250-1.2350	130.40-131.50

【マーケットインプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は、小幅な値動きに終始した。米10年債利回りの低下を受けて、106.27円まで下押しする局面があったものの、ここ数日、売られすぎていたハイテク株に買い戻しが入り、NYダウが反発したことを背景にドル/円も上昇し、106円台半ばまで戻す展開となっている。本日は、レンジ内での値動きを予想する。本日は月末、年度末ということから、本邦企業によるフローが持ち込まれることが予想される。しかし、本日からイースター休暇で海外市場の大半が休場となる為、すでに期末要因の為替の手当では済んでいるという見方もあり、ドル/円の動意は限られると思われる。

東京	東京時間のドル円は106.81レベルでオープン。序盤、106.93まで上昇する場面も見られたが、高く寄り付いた日経平均株価がじりじりと値を下げる展開に、ドル円も上値を重くし、午後には一時106.38まで下落。終盤には、文韓大統領と金北朝鮮委員長が4月27日に南北首脳会談を行う、との報道が好感されて日経平均株価が反発すると、ドル円も106.57レベルまで値を戻して海外市場に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、106.57レベルでオープン。期末とイースター休暇を控え、大きな動きはなく、値幅の小さい動きにとどまり106.52レベルでNYに渡った。ユーロドルは1.2324レベルでオープン。様子見ムードの中、方向感はず、1.2319レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY時間のドル円は106.52レベルでオープン。朝方発表の米指標はいずれも市場予想通りの結果となり、相場への影響は限定的。米株は寄り付きから堅調に上げ幅を拡大するも、米債市場では月末特有の買いにより金利が低下したことから、ドル円は下落基調。10時発表の米3月シカゴ大学消費者信頼感指数(確報値)は速報値からわずかに下方修正されるも、相場への影響は限定的。なお、同調査担当者が、消費者マインドが所得階層により異なっており、トランプ政権の保護主義政策が上位所得層のマインドに悪影響を与えていることを指摘していた。その後、先日の米国のロシア外交官追放の報復措置として、ロシアが米外交官60人を国外退去処分にし、サンクトペテルブルクにある米国領事館の閉鎖を命じたことが明らかになったが、相場の反応は薄。月末需要により一本調子で低下する米長期金利が昨日lowを下げ、約7週間ぶり水準まで下落する動きに、ドル円も106.27まで下落。イースター休暇を控え米債市場は短縮取引でクロスとなり、NY終盤は目新しい材料がないなか106.57を回復し、106.44レベルでクロス。一方、1.2319レベルでNYオープンしたユーロドルは、ロンドンフィクシング近辺にかけて下落し、1.2284をつけたが、引けにかけては水準を戻す展開となり、1.2300レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:大熊・森谷